

2023年5月16日
株式会社日本政策金融公庫

**令和4年度「事業承継マッチング支援」実績が増加
～申込実績は4,800件超、申込件数の増加に伴い成約実績は2倍超に～**

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）国民生活事業の「事業承継マッチング支援」の令和4年度の申込実績は、4,847件（前年度比153%）となりました。これに伴い、譲渡希望者と譲受希望者との引き合わせ件数は360件（同147%）、成約件数は43件（同215%）と増加しました。

「事業承継マッチング支援」とは、後継者不在等の小規模事業者の方と事業の譲受を希望する方を引き合わせ、第三者承継を支援する取組みです。

令和4年度において、成約実績が増加した主な要因は、申込件数が増加したことに加え、事業承継・引継ぎ支援センター等に日本公庫の申込登録先を紹介するなど、外部機関と積極的に連携したことが挙げられます。

日本公庫では、令和4年8月から、譲渡希望企業の実名情報を開示することを前提とした「オープンネーム（実名）による後継者公募」の取り扱いを開始していますが、令和5年度においては、こうした後継者不在企業のマッチングを一層推進するため、外部機関と共催で全国15箇所にて「事業承継マッチングイベント」を開催する予定です。

日本公庫は、地域で必要とされる事業を次代につなぐため、引き続き、全国152支店のネットワークを活かし、事業承継・引継ぎ支援センターや商工会・商工会議所等の外部機関と連携しながら、事業者の皆さまの事業承継支援に、積極的に取り組んでまいります。

<事業承継マッチング支援の実績>

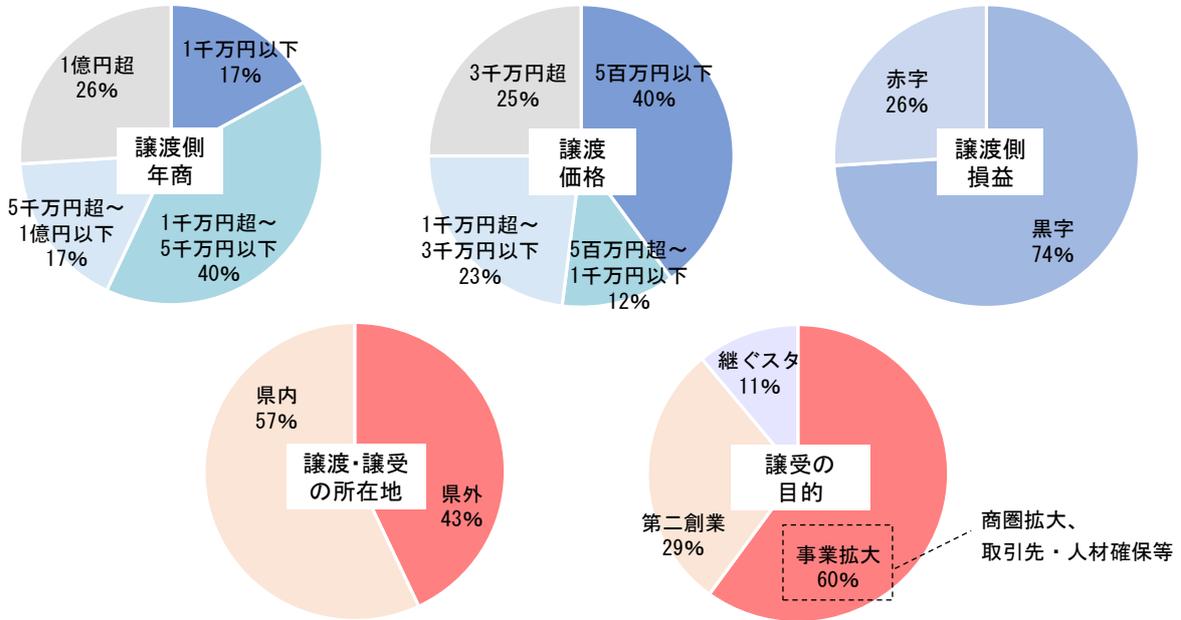
（単位：件）

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	累計
申込	譲渡希望	93	70	1,035	1,496	2,694
	譲受希望	238 (72)	306 (119)	2,143 (362)	3,351 (725)	6,038 (1,278)
	合計	331	376	3,178	4,847	8,732
引き合わせ		32	46	245	360	683
成約		0	2	20	43	65

（注）1 本取組は、令和元年度に主に東京都内で試行的に開始し、令和2年度に全国展開
2 譲受希望欄の（ ）内は、創業希望者（継ぐスタ）からの登録件数

(参考1) 事業承継マッチング支援の成約先属性

- ◆ 成約案件（累計 65 件）の内容を見ると、譲渡側は、年商5千万円以下が約6割、譲渡価格1千万円以下が5割超（中央値900万円）と小規模案件が中心です。赤字企業（約3割）も成約しています。
- ◆ また、小規模案件ながら、県をまたいで承継した事案も多く見られます（約4割）。事業を譲受した目的は、事業拡大が約6割、第二創業が約3割、継ぐスタが約1割となっています。



(参考2) オープンネーム（実名）による後継者公募「事業承継マッチングイベント」の開催

- ◆ 後継者不在企業のマッチングを推進するため、令和4年度は静岡・岐阜・長野の3箇所で開催しました。令和5年度は全国15箇所で開催します。

<令和5年度イベント概要>

特長	後継者不在企業が実名で登壇し、事業内容を紹介する動画などを用いて詳細情報を開示することで、マッチングの可能性を追求するイベント
開催方法	オンライン（Zoom）
開催地域	北海道、岩手県、宮城県、栃木県、新潟県、東京都、神奈川県、福井県、愛知県、京都府、大阪府、広島県、愛媛県、福岡県、鹿児島県
主な対象	・ 事業承継での創業に関心がある方（継ぐスタ） ・ M&Aでの事業拡大等に関心がある事業者
内容	・ 承継希望先の事業紹介、質疑 ・ 各支援機関の支援施策の紹介 ・ 承継希望先との交流会
共催（予定）	商工会連合会、商工会議所、事業承継・引継ぎ支援センター

<令和4年度開催（長野）の会場様子>



（譲渡希望者の事業紹介、質疑応答等）

<令和4年度開催の参加者の声>

- ・ インタビュー形式での紹介に加えて、経営者が自らの事業紹介・質疑応答を行っていただいたので、事業内容についてイメージしやすくて良かった。
- ・ 事業者の状況と事業承継への意気込みが伝わり、事業の譲受に向けて、気持ちを再確認することができた。

※各地における具体的な開催概要については、詳細（時期・場所等）が決まり次第、順次、日本公庫ホームページ等でお知らせいたします。